

承認番号	2019-054
研究課題名	軽度認知機能低下（MCI）を予測する血中代謝産物の網羅的探索研究
研究の意義・目的	認知症は一旦発症すると改善することはなく、進行を止めることもできません。認知症が発症する前段階である「軽度認知機能低下（MCI）」を診断して早期に対策することが重要と考えられています。現在、MCIの診断には、神経心理学的検査（改訂長谷川式簡易知能評価スケールなど）や脳画像検査（頭部CT、MRI、SPECTなど）がおこなわれていますが、検査に長時間の診察時間と高額な医療費が必要であり、気軽に検査を受けることができません。血液検査によって「MCI精査を受けるべき対象者」を簡便に見分ける方法ができれば、認知症対策に繋がります。また、MCIの発症を予測する代謝産物を見つけることは、日常生活や生活習慣病への早期対策法を見つけることにも役立つと考えられます。本研究では、MCIの診断や発症に関係する血液中の代謝産物を網羅的に調べます。
研究を行う期間	承認後 ～ 2021年3月31日
研究対象者の範囲	2018年9月1日～2021年3月31日にMedCity21におけるバイオリポジトリに登録された受診者のうち、老化度チェック検査を受診された方。
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 大阪市立大学医学部附属病院のみで研究いたします。  血液、検査データ（MCI検査、自律神経機能検査等）、診療記録（年齢、性別、体重、既往歴）等
頂いた試料・情報の管理について責任者	研究責任者：先端予防医療学 福本真也
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪市立大学病院附属クリニックMedCity21
代表施設のURL	<a href="http://www.medcity21.jp/clinic/clinicalresearch.shtml">http://www.medcity21.jp/clinic/clinicalresearch.shtml</a>
研究の成果を公表する方法	学会・論文・HPなどで公表する
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス21階 MedCity21, 06-6624-4010 大阪市立大学 大学院医学研究科 先端予防医療学 福本真也